

第2回

# IMABARI PARA SPORTS FES

今治パラスポーツフェス



2026.7.4 SAT

時間 13:00-15:30

会場 イオンモール今治新都市 1階きらめきコート

[共催]



[後援] 今治市

[協力]



# 第2回 今治パラスポーツフェス

## 2026.7.4 SAT

時間 13:00-15:30

場所 イオンモール今治新都市 1階きらめきコート



障がいの有無を超えて、誰もがスポーツを楽しみ、つながる一日!

パラスポーツフェスで新しい発見や感動を体験してみませんか? 「する・みる・ささえる」を通じて地域の輪を広げ、パラスポーツをみんなで応援しましょう!

**体験イベント** ※当日ご自由に参加いただけます(里山サロンスコーン食い競争を除く)

### 1 パラアスリートトークセッション

田巻 佑真選手・新保 大和選手・阿部 恵大さんをお迎えして、トークセッションを行います!

時間 15:10-15:30

### 4 今治タオル 残糸活用ミサンガ作り

今治タオルの製造工程で発生する残糸を再利用しミサンガを作ってみませんか?

時間 13:00-15:00 (最終受付は14:30)

### 2 里山サロンスコーン食い競争 **事前予約制**

誰もが参加できる「里山スコーン食い競争」を開催。パラうんどうを身近に感じよう!

ご予約はこちら



時間 13:30-14:00 / 14:30-15:00

### 5 スタートランプ5m競争

パラ陸上で使われるスタートランプを体験!楽しみながらパラスポーツに触れられます。

時間 13:00-15:00 (最終受付は14:30)

### 3 ブラインドウォーク体験

ガイド付きでブラインドの世界を体験。イオンモール今治新都市1階内を歩いてみよう!

時間 13:00-15:00 (最終受付は14:30)

### 6 抽選コーナー

会場で楽しんだあとは3つのスタンプをゲットして、抽選会に参加!何が当たるかはお楽しみです。

時間 13:00-15:30

## SPECIAL GUEST



田巻 佑真選手

2001年11月7日生 東京都杉並区出身

**障がい内容**

右脚に義足を使用しています。陸上競技では、義足を装着して短距離走・走幅跳に取り組みんでいます。競技クラスはT64です。

**種目**

[T64クラス100m/200m/走幅跳]

- 100m自己ベスト:11秒56
- 200m自己ベスト:23秒70
- 走幅跳自己ベスト:6m57

現在は、アジアパラ大会でのメダル獲得を目標に競技に取り組んでいます!



新保 大和選手

2000年7月23日生 兵庫県西宮市出身

**障がい内容**

F30台は脳性麻痺のクラスになります。私の場合(F37)は左半身麻痺になります。

**種目**

[F37クラス 男子円盤投げ]

- 2025年10月2日の世界パラ(ニューデリー)での記録:54m50 **日本記録**
- アジア大会では57m投げて優勝します!



阿部 恵大さん

大阪府出身

**障がい内容**

音や声が聞こえない聴覚障がいを持っています。(ろう者/デフと言います)右耳に補聴器を着けています。音は聞こえますが、言葉としてははっきりと聞こえない状況です。補聴器を外すと完全に音が聞こえません。声で話すことが出来ますが、聞こえません。

**フルマラソン[趣味]**

- 自己ベスト3時間22分

告知その1 **パラスポーツフェス終了後に開催!**

## アシさとクラブスプリントドリルプラス

時間 16:30-17:30 場所 アシックス里山スタジアム

スプリントドリルとは、「上手に走りたい」という気持ちや、理想の走りに近づくために考える力、そしてその考えを実行できる体を育むためのプログラムです。田巻&新保コーチによるレッスンを受けてみませんか?

事前申込制 | 当日参加もできます! 詳しくは



SPECIAL COACH

田巻選手  
新保選手

告知その2 **アジア最大のパラスポーツの祭典が、愛知・名古屋に。**

## 第5回 アジアパラ競技大会

日程 2026.10.18(日) - 24(土) (愛知・名古屋)

2010年に広州(中国)で始まったアジアパラ競技大会。4年に1度開催され、アジアに新しい驚きを与えるこの大会。様々な障害のあるアスリートたちが創意工夫を凝らして限界に挑む姿には、多様性を認め、共生社会を具現化するための重要なヒントが詰まっている。ひとりひとりの熱い思いを想像し、誰もがこころをひとつにすることで、この大会は出来上がっていく。

- メイン会場 名古屋市瑞穂公園陸上競技場
- 選手団(選手・チーム役員) 3,600-4,000人
- 実施競技 18競技
- 参加国 アジア45の国と地域